

## 編集後記

第十二号をお届けします。今号も石井鶴三、北杜夫をはじめとしたさまざまなテーマについてご寄稿いただきました。執筆者の方々に、厚く御礼申し上げます。

2022年は、当館でライティング支援を開始して10年目となる節目の年でした。支援実績を積み上げてきたところでしたが、コロナ禍により支援方法の変化を余儀なくされるなど、この3年間は試行錯誤が続いています。コロナ禍での対応については第十号・第十一号でご報告したところですが、今号ではこれまでのライティング支援を通しての初年次生の移行過程の分析をお届けしております。多くの方々にご高覧いただけますと幸いです。

事務局には校正作業メンバーとして後藤八重子さん、手塚美佳子さんが加わりました。気持ちも新たに、引き続き本学附属図書館の活動をみなさまにお届けできるよう努めて参ります。

武田 佳代